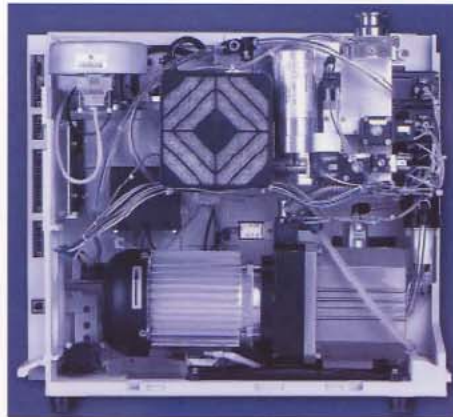


PhoeniXL 300

ヘリウムリークディテクタ

PhoeniXL 300の特長

- 最少測定感度 $5 \times 10^{-13} \text{ Pa}\cdot\text{m}^3/\text{sec}$ 以下
- 高いヘリウム排出能力 (2.5 l/sec)
* 従来機の2.5倍の排気速度
- インレット圧力 1500 Paで漏れ検査を開始
- ヘリウム 汚染後の 素早い復帰 (5分以下)
* 高純度ヘリウム1 cc 注入後の
< $E-9 \text{ Pa}\cdot\text{m}^3/\text{sec}$ までの時間
- オイルフリー・ガス・インレットシステム
- He, ^3He , H_2 の測定が可能
- 電源オフ後、30秒程度で移動可能
- トレンド/バーグラフの切り替え可能なディスプレイ
- スニファーモードで選択可能な g/a, oz/y, ppm において、ヘリウム 漏れ量を R134a の漏れ相当に換算
- 内部校正器による自動校正
- 自由に設定・選択可能な3つのトリガー値
- Auto-Zero キーを押すだけのヘリウムバックグラウンドサブプレッション
- 12桁の測定レンジ
- RS232によるデータアウトプット及び外部からの操作が可能
- ISO 9000に準拠した内部校正器と証明書付属



メンテナンスのダウンタイムを最小限に

- PhoeniXL 300は、メンテナンスの必要が生じたときには全てのコンポーネントに素早くアクセスできるように設計されています。(簡単にカバーを取り外せます)
- 機械系と電気系は完全に分けられて配置されており、相互干渉は完全ありません。
例えば、各種ポンプのモーター等の熱源は電気系側に干渉せずに、理想的な空気流路によって冷却されます。
- 質量分析計のプリアンプは金属容器に密閉され、湿気等の外的要因から守られています。
- 全ての内部パーツは、取り外し及び交換が容易に行えるようになっており、修理によるダウンタイムを最小に抑えることができます。

実感できる投資効果

PhoeniXL 300は、お客様の求める漏れ検査への厳しい要求を満たすべく開発されました。

ハードな使用環境下においても、PhoeniXL 300は正確な測定結果を素早く表示します。

下記のような性能とメンテナンス性の特長により、お客様の貴重な時間とお金を節約します。

- ユーザーフレンドリー (取扱い易さ)
* 高感度・高排気速度・簡単な操作性
- 素早い立ち上がり、素早いシャットダウン
- 信頼の高い測定結果
- 高精度、高再現性
- 独自の質量分析装置と排気系システム
* 分析管内の汚染を最小限にし、長期間安定して使用可能
- イオンソースはフィラメントを2本内蔵、断線時自動切換えにより、ダウンタイムなし
- **イオンソースは3年以上の耐久性**
* 通常環境下における一般的な使用方法の場合
- ターボ分子ポンプは、オーバーホールまでメンテナンスフリー
- 日常のメンテナンスは、油回転ポンプのオイル交換のみ
* 頻度はお客様の使用環境に依存します。推奨は1,000時間毎